

# 知って得する感染対策～新型コロナ対策～

COVID-19の拡散を防ぐには  
 具合が悪そうに見えない相手でも、他者からは安全な距離（1メートル以上）を保ちます。  
 公衆の面前、特に屋内や対人距離を置くことができない場合はマスクを着用しましょう。

担当：感染管理実践看護師・齊藤なをみ | PW通信 No.6 2022.11



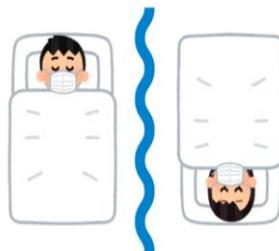
## ✓コロナにかかった人と部屋を分けましょう

感染者



## ✓スペースを分けましょう

・カーテンなどの仕切り  
 をすることも効果あり  
 ・分けられない時は  
 寝る時の頭を  
 互い違いにする



## ✓病人の部屋のゴミは口をよくしばって部屋から持ち出しましょう

持ち出す際にもう一枚  
 ビニール袋にいれて、  
 2重にすると部屋  
 の外を汚染しません



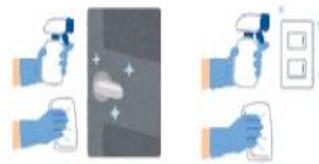
## ✓看病する人はなるべく1人に決める

感染拡大を防ぐため、  
 できるだけ一人に  
 決めるのが良い  
 でしょう



## ✓手でよくさわる場所は掃除・消毒しましょう

・ドアノブ  
 ・照明のスイッチ  
 ・リモコン  
 ・洗面台 など



## ✓トイレの蓋は閉めてから流す

・トイレットペーパーや  
 水洗バーなど共有する所  
 に触った時は手を洗う  
 ・手拭きタオルは  
 共有禁止！別々のものに！



## ✓家族で正しくマスクをしましょう

今は症状が無くても、  
 家族内で感染して  
 しまった人がすでに  
 いるかもしれません  
 家庭内でもマスクを！



## ✓食事は別々に、時間差で

・大皿から取る等、一緒の食器を  
 共有しないようにしましょう。  
 ・洗うときは一緒に洗って  
 大丈夫です



## ✓よごれたタオルや服は普通の洗濯でOK

・一緒に洗ってもよい  
 ・吐いた物などが付着  
 した時は消毒してから  
 洗いましょう



## ✓こまめに換気 レンジフードの 使用も効果的



## ✓お風呂は感染した方が 最後になるように



## ✓洗濯できないものは ビニール袋に入れて口 を縛り、1週間放置でOK



## リハビリテーション



理学療法士・作業療法士・言語聴覚士



「リハビリテーション」(Rehabilitation)って??  
 語源はラテン語でre(再び)  
 habilis(適した)から成り、  
 もともとの意味は「再び適した状態に戻すこと」になりますが、単なる機能回復だけでなく、「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」が重要で、そのために行われるすべての活動がリハビリテーションです。病院でのリハビリと聞くと、脳卒中や骨折後のイメージが強いかと思いますが、心臓リハビリやがんのリハビリも当院の特色であり、指導士の資格や研修を受けたスタッフが専門的に関わらせていただいております。現在、理学療法士(PT)14名、作業療法士(OT)8名、言語聴覚士(ST)2名の総勢24名のスタッフが、知識と経験・個性を生かして、『チーム医療』の一員として活躍しています。



「どんな相談にのつてもらえますか」  
 ★ 身体の状態に合わせた、生活動作や運動の方法を指導  
 ★ 病気やケガの再発予防や合併症予防のための運動や生活の指導  
 ★ リンパ浮腫の治療や弾性着衣の相談  
 ★ 義肢装具の作成・修理・調整の相談  
 ★ 福祉用具や住環境整備へのアドバイス  
 ★ 食事に関する姿勢や形態の相談  
 ★ ご家族や介護する方へ、介助方法のポイントや注意点の指導  
 担当 勝俣(内線552)まで  
 その他でもお気軽にご相談ください